

慢性疼痛の治療と就業の両立



慢性疼痛に対する**認知行動療法**(考え方と行動のパターンを変えていくことで、痛みの感じ方や生活の質を改善するサポート)及びリハビリテーションの視点から、**どのように痛みを理解しコントロールしながら就労を継続できるか**や、医療機関と企業が連携し**継続的な支援を行うために必要なことや配慮**について一緒に学んでみませんか。

WEB開催 (ZOOMミーティング) 定員: 100名

5月19日 (火) 14:00~16:00

対象: 産業保健スタッフ、人事労務担当者、相談支援者
両立支援に興味関心のある方 等



対面開催

6月6日 (土) 14:00~16:00

会場 (広島県医師会館301) 定員: 70名

対象: 産業医 (他職種の方は予約に空きがあれば参加可能)

※会場に参加された産業医の方のみ

日本医師会認定産業医制度産業医学研修会生涯専門(3)2単位付与

プログラム

【演題1】なぜ痛みに対して認知行動療法なのか ~精神科の視点から~
広島大学保健管理センター准教授・精神科医師 吉野 敦雄 先生

【演題2】痛みを抱えながらも仕事を続けるコツ ~OTの立場から~
広島産業保健総合支援センター産業保健相談員 塩田 繁人 氏

【情報提供】令和8年度診療報酬改定 (療養・就労両立支援指導料) について
広島産業保健総合支援センター 産業保健専門職 寺村 清美



お問い合わせ・申し込み



産保センター
HPから申込み



(独) 労働者健康安全機構 Johas

広島産業保健総合支援センター

TEL 082-224-1361 / FAX 082-224-1371